

## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

### 【調査結果のまとめ】

**国語**・・・全国・県平均を下回る結果となりました。

#### 総括

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることはできています。一方で、課題となったのが次の事項です。

- ①必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこととの中心を捉えること。
- ②目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
- ③日常生活の中で相手や場面に応じて適切に敬語を使うこと。
- ④原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。
- ⑤漢字を文や文章の中で正しく使うこと。

#### 改善と向上に向けて

話を聞いて自分の考えをまとめる際には、自分はどのような情報を求めているのか、聞いた内容をどのように生かそうとしているのか、そのためにどういった情報を相手から引き出そうとしているのかなどを明確にして聞き、話の内容を捉えていくよう指導します。また、日常生活の実際の場面で使う尊敬語と謙譲語について意識させ、敬語が使えていたかどうかを確かめるなど、言葉遣いについて確認する活動も取り入れてまいります。同時に、文を書く際に正しく漢字を使うことを引き続き意識させてまいります。

**算数**・・・全国・県平均を下回る結果となりました。

#### 総括

加法と乗法の混合した整数の計算や分配法則を用いる基本的な計算、「以上」の意味を理解し、データを分類整理することはよくできています。一方で、課題となったのが次の事項です。

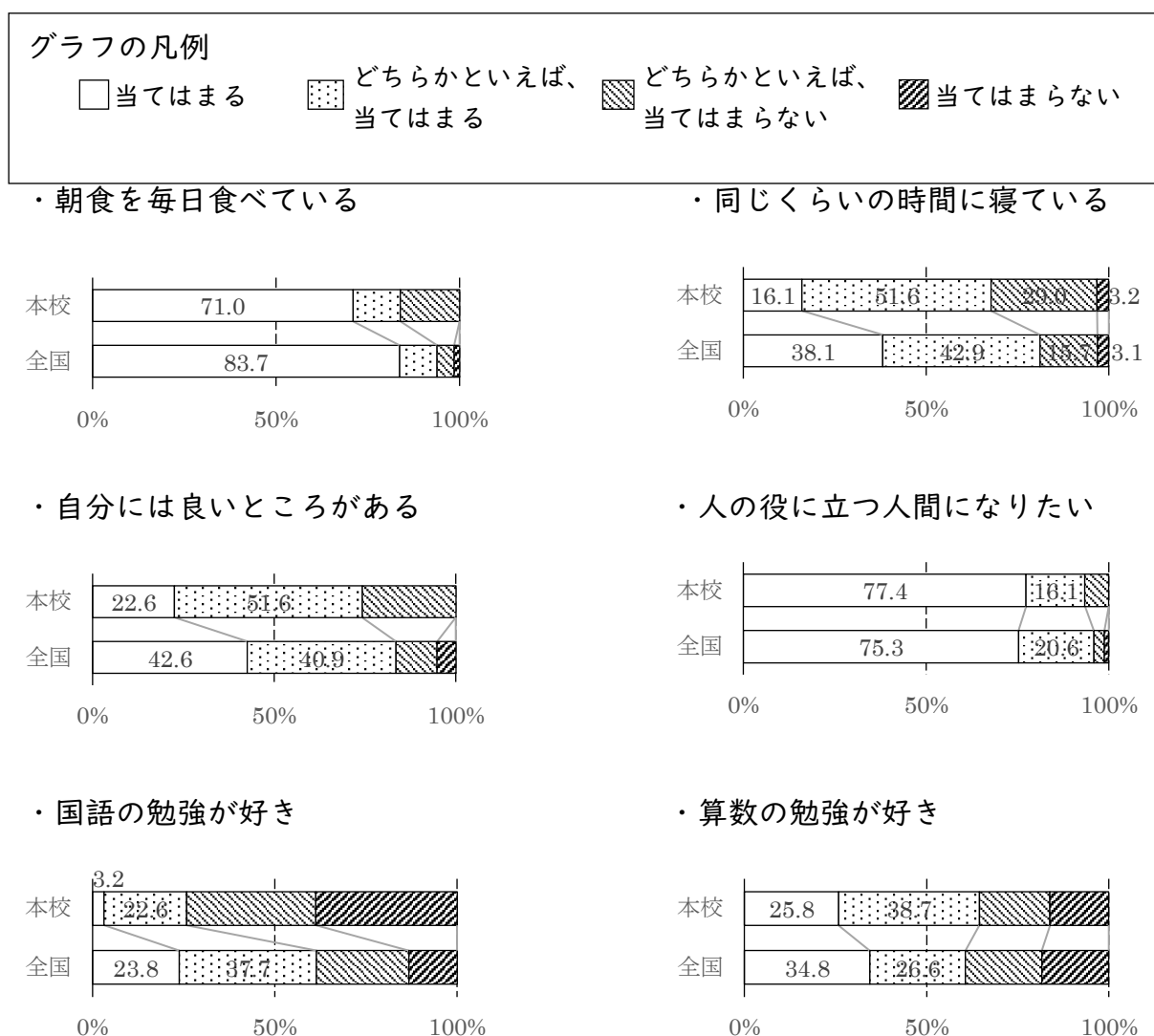
- ①正方形や正三角形、台形など、基本となる図形の意味や性質について理解すること。
- ②割り算の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えること。

- ③複数のグラフからデータの特徴を捉え、見いだした違いを言葉と数を用いて記述すること。
- ④二次元の表から、条件に合う数を読み取ること。

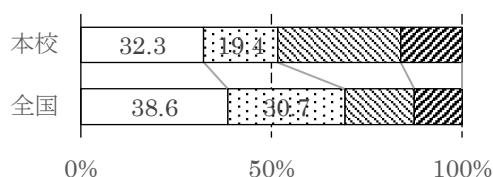
### 改善と向上に向けて

算数の基本能力である計算力（正確さと速さ）を鍛える取り組みを進めます。また、筆算などの計算の意味を具体物や図と関連付けて考察したり、図で考えた結果を式に表したりすることで、題意を正確に式に表せるよう指導してまいります。図形においては、図形の名称や成立条件等の復習を適宜行い、問題となっている図形が何であるかを正しく判断できるよう指導してまいります。

### 【児童質問紙調査の結果】



・英語の勉強が好き



**総括**

- ・日々元気よく学校生活を送るためには、生活習慣を整えることが大切です。自ら意識して取り組んでほしいと思います。
- ・「自分には良いところがある」と回答した児童の割合は全国平均より低いものの、人の役に立とうとする気持ちは全国平均とほぼ同じでした。自己肯定感を高め、児童各自の良さを生かし、社会で活躍できる力を育めるように関わっていきたいと思います。
- ・国語の勉強が好きな児童の割合は、全体の1/4にとどまりました。「質問紙」の回答の傾向から、①質の良い読書時間を確保する、②他者と自分の意見の相違点や合致点を考えながら、考えをまとめる、③相手に分かりやすく伝えるために、話す・書くときの構成を考える、などの継続によって、語彙や使える表現方法などが増え、より国語学習時の理解度が高まると考えます。
- ・算数の勉強が好きな児童の割合は、全国平均を上回る結果となりました。学力調査の結果と合わせて考えると、その背景として、算数は好きだけれど、総合的な力不足（問題の正確な読み取り、算数用語理解、計算力、数学的思考の表現）のために、実力が十分に発揮できていないことが考えられます。これらの力の育成に努めてまいります。
- ・英語の勉強が好きな児童の割合は、約5割でした。英語を話せることでコミュニケーションの幅が格段に広がることの素晴らしさを児童が体感し、1人でも多くの児童が楽しんで英語学習に取り組めるよう努めてまいります。

最後に、今後も引き続き、本校が掲げる学校教育目標「心身ともに健康で、自ら学び、認め合い、自立する陵北っ子の育成」のために、学校、家庭、地域が連携し、子ども達の教育の充実を図ってまいりたいと考えております。引き続き、本校の教育にご協力を賜りますようお願い申し上げます。